

さあ、ひの新時代へ!



全ての方が笑顔に! 夢と希望にあふれた日野町をつくります!
「若さ」と「情熱」で令和時代の新しいまちづくりにチャレンジします!!



ほり
え
堀江かずひろ
(36歳)



「新型コロナウイルス対策」

- 経済対策:水道料金値下げ措置、支援外事業者への支援、町内飲食店PRなど継続的な町独自の経済対策を実施し中長期的対策の準備を進める。
- 教育保育:学習の遅れに対する最大限の支援、子どものストレスケア、熱中症対策、現場への積極的な支援、迅速な情報発信など。



1 「日本一若者・ファミリーが元気なまち!」

- 子育て支援の充実、教育環境整備、移住定住推進、定住団地整備、スポーツ・文化振興、若者向けイベントの支援、食育・有機野菜の活用など。
- 「子どもの学力向上」プロジェクトの開始
- 「若者向け定住団地」の開発促進



2 「誰も取り残さない安心福祉のまち!」

- 高齢者福祉・障害福祉・児童福祉の充実、健康づくり推進、発達障害・病児保育への支援、妊婦健診公費負担、外国人との共生など。
- 「町営バス」の便数・ルートなどの見直し
- 「ひきこもり・ひとり親家庭」への支援



3 「地元産業がイキイキ元気なまち!」

- 産業ビジョンの策定、Uターンリフォーム補助創設、商店街活性化、企業推進、観光振興、獣害対策強化、田舎体験推進、森林・里山整備、日野菜振興など。
- 「ふるさと納税」による地元産品PRの開始
- 「中山間地域等直接支払制度」による農業支援



4 「次世代へつなぐ持続可能なまち!」

- 伝統文化・自治会の継承、空き家対策、防災対策強化、消防団支援、交通安全対策、雨水排水事業、近江鉄道存続、日野駅周辺活性化など
- 日野祭等「伝統文化・文化財」保存活用の支援
- 「平和堂跡地」の取得と利活用



5 「財政健全化・行政サービス向上のまち!」

- 財政計画の策定、ふるさと納税による財源確保、事務事業の効率化、働き方改革、情報公開、首長による情報発信、町民との意見交換の場づくりなど。
- ふるさと納税等の財源確保による「財政健全化」
- 「上水道料金」の値下げに向けた具体的検討へ

堀江かずひろ プロフィール

昭和59年3月生まれ(子年)。桜谷小学校・日野中学校・八日市高校・立命館大学・京都大学大学院修了。民間会社勤務、国会議員秘書を経て日野町議会議員(2期)。ふるさとへの未来のため、日野町長選挙に立候補。

皆様が守り受け継いでこられたこの町を、先人にして子どもたちに恥ずべきことのないよう引き継いで参ります。責任と覚悟を持ち、日野町の明るい未来をひらきます。どうぞ、清き一票をお願いいたします。 堀江和博

安心! やっぱり



暮らしまらるごとと応援!

一緒につくってきた **公平・公正** な町をまっすぐのばします

ほどよい田舎 日野町の良さを再認識 藤沢なおひろのお約束

- 医療費の無料化を高校生まで広げます。
- 直営・自校方式の学校給食を守り、地産地消の拡大につとめます。
- 地域に密着した児童保育を守ります。
- 松尾公園の遊具の充実など、子どもを産み育てる環境を整えます。
- 高齢者の移動支援や介護施設の充実などを図ります。
- グループホームの拡充など障害者福祉の充実に取り組みます。
- 棚田振興法の活用、獣害対策の強化で農業振興を図ります。
- 近江鉄道の全線存続、町営バスなど公共交通の利便性を図ります。
- 曳山の文化財登録、展示・修理拠点整備など伝統文化を継承します。
- 公共事業の町内発注、リフォーム助成や商工支援などで経済を町内循環させます。
- 雨水排水事業(日田・松尾く西大路)で浸水被害の解消を図ります。
- 核兵器廃絶、原発のない平和で安心・安全の社会をめざします。

コロナ禍をのりこえ、住民が主役、自然と共生、心豊かに暮らせる日野町に身を沁みます。この難局をのりこえ、これを教訓にコロナ禍後の社会に求められるのは自然との共生、経済至上主義から心豊かな暮らしへの転換、助け合って生きる社会の実現、民主主義とそれを身近に実感できる地方自治の成熟です。日野町では、そうした環境と土台、それを支える健全な財政をみなさんとつくりあげてきました。ほどよい田舎の良さを再認識し、すべての世代をつなぎ、暮らしまらるごとと応援、安心のまちづくりをすすめます。



ふじさわ
藤沢なおひろ

YouTube
ぜひご覧ください!
動画公開中!



●昭和31年1月生まれ、64歳、清田在住●南比都佐小学校PTA会長、日野町ミ二陸上教室指導者、清田農業組合長を歴任●平成16年6月滋賀県庁を退職、同年7日日野町長に就任、現在、滋賀県町村会副会長